
**電子操業日誌「PlantLogMeister」のシリーズ製品
「工事管理パッケージ」の Box 連携機能が利便性向上
- 「Boxエコシステムソリューション」登録により、工事管理業務フローの効率化推進を加速 -**

東芝三菱電機産業システム株式会社（以下、TMEIC）（社長：川口 章）が提供する、電子操業日誌「PlantLogMeister（プラント・ログ・マイスター、以下 PLM）」^{*1}のシリーズ製品「工事管理パッケージ」がコンテンツクラウド「Box」^{*2}のエコシステムソリューションに登録されました。これにより、Box を利用した PLM の工事管理機能の利便性向上を図ります。

工場・プラントにおける運転日誌のデジタル化を支援する「PLM」のシリーズ製品の一つである「工事管理パッケージ」は、プラント工事に関する着工申請（工事届）や申請書の承認をワークフロー化し、手続きの効率化と管理を支援する製品です。同パッケージでは、施工会社との工事届や申請書の受け渡しに「Box」を利用することで、申請書のメール等による共有作業やデータの登録作業などが省略され、承認作業の手間を大幅に削減できます。

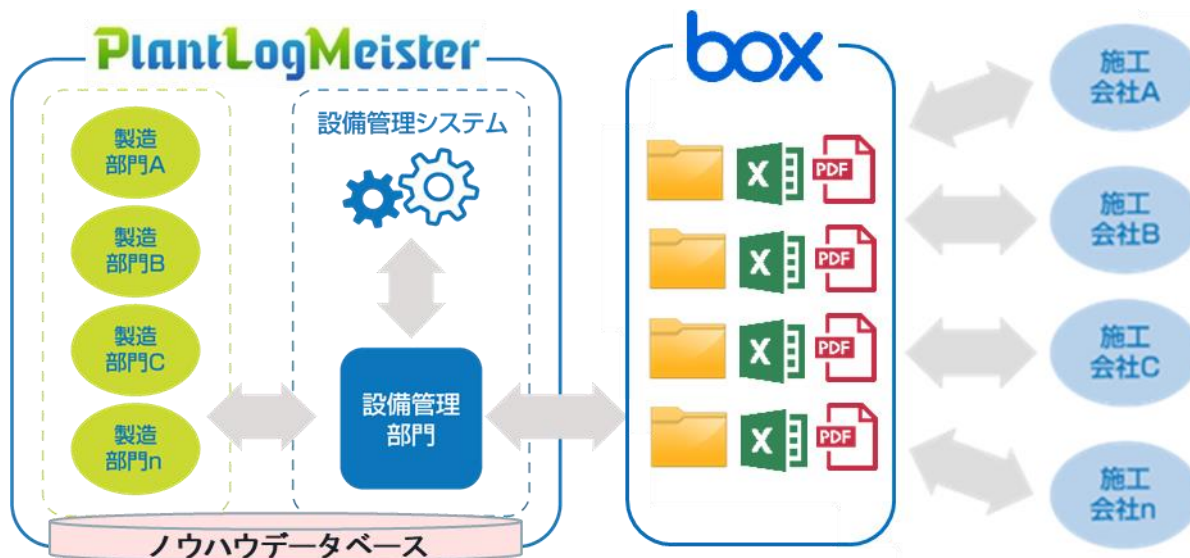
今回、Box Japan 社から、市場ニーズおよび付加価値が明確なソリューションとして、「Box エコシステムソリューション」に登録され、PLM 工事管理機能からの Box API コール^{*3}が課金対象外となりました。これにより、PLM の工事管理機能を利用する際に、工事件数の増加などで Box 上のファイルやフォルダを PLM から操作する回数が増えた場合でも、シームレスに連携機能を使用し続けることができ、お客様の利便性向上に寄与します。

産業第一システム事業部 産業第一営業部長 笹脇 淳 コメント：

「石油化学業界に加え、食品・飲料、ガスや素材関連といった幅広い業界でご利用いただいているPLMですが、この度、Box Japan社のエコシステムソリューションに登録され、工事管理パッケージがより便利にご利用頂けるようになりました。TMEICは今後もお客様のニーズに対応した製品開発を進め、DXによる製造現場の業務効率化を支援する製品・サービスの提供に努めてまいります。」

<参考情報:「工事管理パッケージ」の「Box」連携機能>

- ・「Box」上に施工会社単位でフォルダを作成し、セキュアに工事届や申請書のやり取りが可能
- ・「Box」にアップロードされた工事届や申請書を「PLM」に自動で取り込み
- ・「PLM」で工事届や申請書の承認が完了次第、「Box」に自動アップロードし、施工会社と共有



*1 「PlantLogMeister」は東芝三菱電機産業システム株式会社の日本における商標です。製品詳細は以下をご参照ください。

https://www.tmeic.co.jp/product/industries/process/solution/support_plantlog/

*2 「Box」および Box ロゴは、Box Inc.の商標または登録商標です

*3 Box APIコールとは、Box 上のファイルやフォルダを PLM から操作するために API(Application Programming Interface)を呼び出すことです。一例としてフォルダの作成・一覧・共有、ファイルのアップロード・ダウンロード・削除等の操作が可能です。

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ <https://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。